

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立宮原小学校
(宮原中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	-9.2	-5.5
令和4年度	-1.6	-1.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

科目	重点課題	改善の方策	検証
<p>国語</p> <p>本校 58.0% 全国 67.2% 県 69.0%</p>	<p>◎文章の種類とその特徴について理解することに課題がある。(設問1四)【言葉の特徴や使い方に関する事項】</p> <p>◇自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことに課題がある。(設問1二)【書くこと】</p>	<p>◎全学年で、様々な種類の文章(報告文・紹介文など)を読み文章全体の要旨をまとめたり、文章に対する自分の意見を持たせたりする指導を充実させる。</p> <p>◇国語の授業だけでなく、他教科においても自分の考えや、その理由を相手にわかりやすく伝えるように工夫して書く活動を設定する。</p>	<p>◎全国学力(設問1四)の類似問題(第1～6学年, 2月)目標75%→71%</p> <p>◇全国学力(設問1二)の類似問題(第4～6学年, 2月)目標75%→84%</p>
<p>算数</p> <p>本校 57.0% 全国 62.5% 県 64.0%</p>	<p>◎正三角形の意味や性質についての理解、及び、高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。(設問2(3)(4))【図形】</p> <p>◎$(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題がある。(設問3(4))【数と計算】</p> <p>◇図形領域において、基本的な図形の性質や意味について理解し、事柄が成り立つ理由を言葉や数を用いて説明することに課題がある。</p>	<p>◎単元でつけなければならない力を明確にし、そのゴールの達成を意識した適用問題を解かせることで、学習内容の定着を図る。</p> <p>◎具体的な操作活動や図や式、数学的な表現を用いて説明させる場を設定する。</p> <p>◇観察や操作、実験などの活動を通して、図形の性質を見いだすことや、統合的・発展的に考察することができるようにし、それが成り立つと予想される事柄を見いだす場面を設定する。</p>	<p>◎全国学力(設問2(3)(4)(設問3(4))の類似問題(第1～6学年, 2月)目標80%→70%</p> <p>◇全国学力(設問2(3)(4))の類似問題(第1～6学年, 2月)目標80%→72%</p>

【来年度に向けて】重点課題に対して、「改善の方策」に示した授業改善に向け、単元のゴールとしてどのような課題を設定するかについての研修を行ったり、放課後に教材研究の時間を設けたりした。併せて、全学年で共通して以下のような取組を行ってきた。これを来年度も引き続き継続、徹底する。

国語…○初読の問題プリントに週一回取り組み、解き方のコツを指導する

○基礎力を伸ばすための問題集「5分チャレンジ教科書プリント」を行う

○条件に合わせて書く力を付けるためのプリントを行う

算数…○活用問題のプリントに取り組み、解き方や表現の仕方を指導する

○基礎力を伸ばすためのプリント「計算マスター」「5分チャレンジ教科書プリント」を行う

○適用問題に対応する力を付けるための「5分間チャレンジ教科書プリント」「思考力・表現力を評価する算数テスト集」を行う。